

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農業支援課
担当名：新規参入支援担当
内線：4051
(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B18	企業参入連携促進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業振興費	企業等農業参入支援事業		
事業期間	令和 3年度～令和 7年度	根拠法令	なし			針路分野施策	12 儲かる農林業の推進 1201 農業の担い手育成と生産基盤の強化	SDGsゴール	SDGsターゲット	
1 事業の概要 農業の担い手が減少する中、地域農業の担い手を確保することが急務である。 そこで企業を農業の新たな担い手として位置づけ、参入希望企業を確保し、企業からの相談に関係機関が連携して対応できる体制を整え、受入地域との調整を行うことにより、企業の農業参入を支援する。 (3) 企業参入促進事業 △238千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 連携促進事業 1,121千円 相談窓口の設置、農業イベント出展、受入希望企業のリスト化、関係市町村等との連絡調整を行う。 イ 農地集積推進事業 600千円 企業の農業参入における農地の利用調整を支援する。 ウ 企業参入促進事業 438千円 企業参入セミナーの開催等により、企業への情報提供を行う。 (2) 事業計画 県の仲介による企業参入地区数 令和3年度(見込) 令和4年度 54 59 地区 (3) 事業効果 企業の農業参入により、担い手の確保及び農地の有効活用が図られ、地域農業の活性化に資する。 令和3年度(見込) 令和4年度 ・参入地区数 54 59 地区 ・耕作面積 216 221 ha (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 職員のマンパワーにより企業からの多様な相談(農地、技術、販路、資金、補助金等)に対応している。 また、企業の相談対応は、市町村、農業委員会、県農林公社等と常に連携して行っている。 (5) 補正予算の概要 事務費の節減に伴う減額。						
2 事業主体及び負担区分 (1) (3) 事業主体：県 負担区分：(県10/10) (2) 事業主体：事業者 負担区分：(県定額) 事業者										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費：9,500千円×2人=19,000千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額	
		国庫支出金								
決定額	△238	△238						0	1,921	
現計額	2,159	438						1,721		

事業内訳書

事業名	企業参入連携促進事業		
単位事業名	企業参入促進事業	予算額	△ 238千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△130	—	企業参入セミナーに係る謝金の減 △1人分 企業参入セミナー打合わせ謝金の減 △4人分
旅費	△72	—	企業参入セミナー取材調整旅費の減 △2人分
役務費	△36	—	企業参入セミナー開催通知郵送料の減 △300人分
合計	△238	—	